

# 点検のお願い

●安全に長くご愛用いただくために  
日頃から点検を行ってください。

## ■こんな症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- こげくさいにおいがする。
- 電源コードを動かすと通電しないことがある。
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源・本体側プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

## ■異常があれば

### ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店が弊社に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

## お客様ご相談窓口



**中部総業株式会社**  
Chubu Sogyo Co.,Ltd.

本社 〒456-0051 名古屋市熱田区四番一丁目11番22号  
TEL 052-671-6991 FAX 052-671-6994  
URL: <https://www.chubu-sg.co.jp> E-mail: [info@chubu-sg.co.jp](mailto:info@chubu-sg.co.jp)

### 個人情報のお取り扱いについて

中部総業株式会社及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認や安全点検活動のために利用し、その記録を残すことがあります。

また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。



**中部総業株式会社**  
Chubu Sogyo Co.,Ltd.

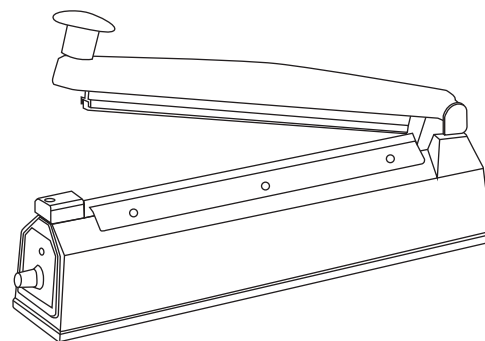
# CSシーラー

型式 CS-200 II ・ CS-205 ・ CS-300 II  
CS-400 ・ CS-500

## 正しくお使いいただくためのガイド

ご購入いただき誠にありがとうございます。  
本製品は取り扱いを誤ると思わぬけがを招くおそれがあります。本書をよくお読みいただき正しくお使いいただきますようお願いいたします。

本書は大切に保管してください。




もくじ	ページ
安全上のご注意	2
仕様と各部名称	4
使用方法	5
消耗部品の交換	6
故障の発見と処理方法	7

# 安全上のご注意 必ずお守りください


この説明書および商品には、安全にお使いいただくために色々な表示をしています。


■表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、下記のように区分しています。


 **警告** 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。

 **注意** 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。


■お守りいただく内容を、下記のように区分しています。

 気をつける必要がある内容です。

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行しなければならない「指示」内容です。

## 警告

 本体に水をかけない。本体は水につけない。液体の包装には使用しない。  
故障の原因となるほか、感電やショートの原因になります。

異常時は使用しない。  
発煙・異臭・異音などの異常が発生した場合、直ちに使用を停止し、  
電源プラグをコンセントから抜いてください。やけど・感電・火災の危険があります。


子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。  
やけど・けが・感電するおそれがあります。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えない。  
破損し、感電・火災の原因になります。


電源を入れたまま、その場を離れない。  
火災の原因になります。


濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
ショート・関電の原因になります。

シール部に金属製の物を差込まない。  
感電するおそれがあります。

 純正部品以外の使用はしない。  
火災や故障の原因になります。

修理技術者以外は、分解・修理しない。また、改造はしない。  
発火したり異常動作でけがをするおそれがあります。  
また、修理する際は必ず電源プラグを抜いてから行ってください。


 消耗部品の交換やお手入れは、電源プラグを抜いてから行う。  
また、電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。  
やけど・けが・感電をすることがあります。

 電源は、100V専用コンセントを使用する。  
100V以外での使用は、感電・発火の原因になります。

コンセントは専用で使う。  
タコ足配線は過熱・発火の原因になります。

電源プラグに付いたほこりは、よくふき取る。  
火災の原因になります。

## 注意

 本製品に定められた使用目的以外では使用しないでください。  
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

次のような環境では絶対に使用しない。  
※常温ではない場所 ※濡れた場所・湿気の多い場所  
※粉塵の充満している場所 ※振動・衝撃の多い場所  
これらを守らないと故障の原因となるほか、場合によっては感電などの  
重大な事故を招く恐れがあります。

不安定な場所や火気の近くで使わない。  
けがや変形・火災の原因になります。


通電中に本製品を移動させたり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない。  
やけど・落下によるけがの原因になります。

袋をセットせずに使用しない。  
過熱・火災の原因になります。


電源コードを持って電源プラグを抜かない。  
コードの傷み、感電・ショート・発火の原因になります。


傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない。  
感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードに無理な力をかける、重いものに乗せる、変形させる、  
たばねるなどしない。  
電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

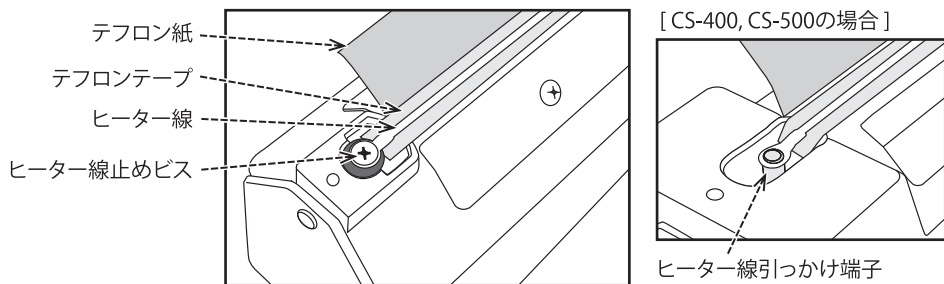
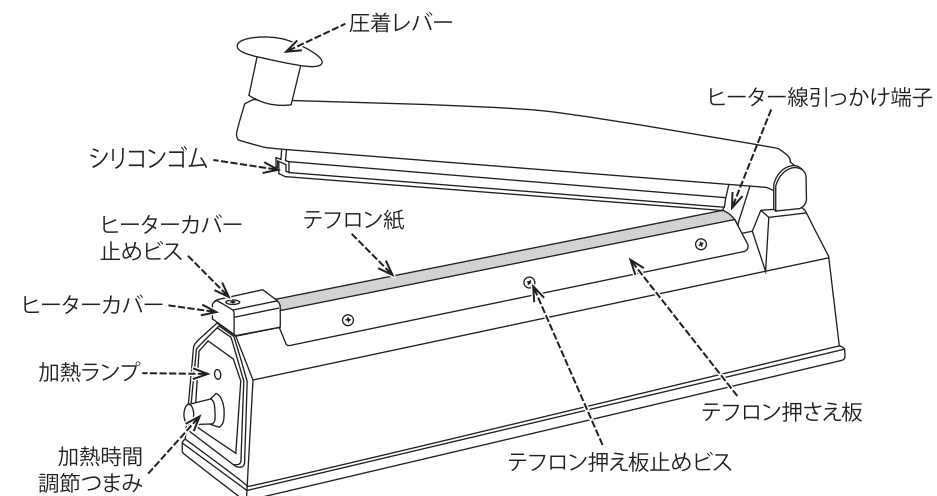
 シール可動部の間に指や手をいれない。  
シールバーが下りてきたときに指をはさむ恐れや、やけど・けがの原因になります。

使用中や使用直後はヒーター一面に触れない。  
やけどをすることがあります。

 使用時以外は電源プラグを抜く。  
やけど・感電・漏電火災の原因になります。

 本体を持ち運ぶ際は、機械の底部をしっかり持ってください。  
破損によるけがや故障の原因になります。

# 仕様と各部名称



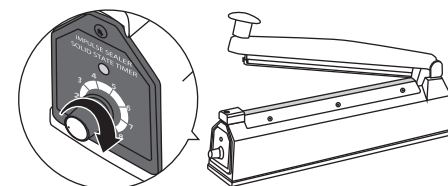
型式	CS-205	CS-200 II	CS-300 II	CS-400	CS-500
シール長	200mm	200mm	300mm	400mm	500mm
シール幅	5mm	2mm			
機能	シール溶着	シール溶着 / 【オプション】 溶断シール			
電源	100V				
消費電力	560W	290W	370W	460W	600W
シール方式	下片側加熱				
機械寸法 (mm)	80×320×150	80×320×150	80×450×180	80×550×180	80×660×275
重量	2.6 kg	2.5 kg	3.1 kg	4.2 kg	5.7 kg
使用目安	1000 パック以下 / 日				

# 使用方法

CS シーラーには電源スイッチはありません。  
電源プラグをコンセントに差し込み、圧着レバーを押し下げた時だけ通電します。

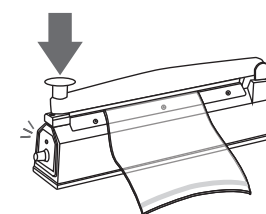
1

シールをする袋の材質や厚さにあわせて加熱時間調整つまみで加熱時間を調整します。数字が大きくなる程、加熱時間が長くなります。



2

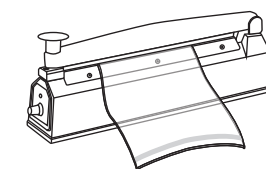
袋をシール部にのせ、圧着レバーを押し下げます。加熱ランプが点灯し、点灯中はシール部が加熱されます。



3

加熱ランプが消えたら、冷却のため圧着レバーを **1～2 秒間、押さえ続けます。**  
※冷却時間が不足しているときれいなシールができません。  
加熱ランプが消えた後も、数秒は そのまま押さえ続けてください。

ランプが消えても  
**1～2 秒押さえ続ける**

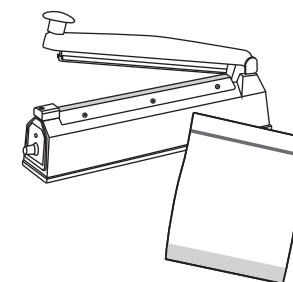


4

圧着レバーを上げ、シール完成です。

**⚠ 注意**

加熱直後にシール部に触れると余熱により火傷の危険があります。触らないようにしてください。



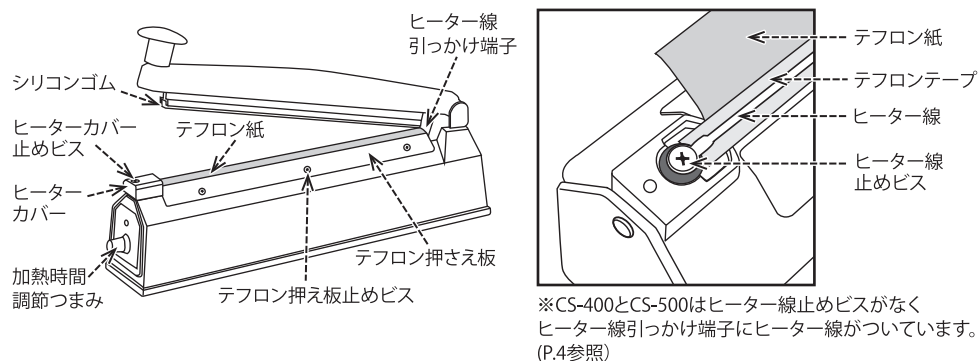
5

作業が終了したら、必ず電源プラグはコンセントから抜いてください。

# 消耗部品の交換

## 消耗部品の交換時の注意

- ⚠️ **部品の交換の前に、必ず電源コードを抜いてから作業を行ってください。**
- ⚠️ 危険ですから絶対に分解したり、改造してはいけません。修理は販売店にお申し付けください。



## テフロン紙

ヒーター線の熱により消耗します。焦げたり破損した際は、交換してください。

- 1 [テフロン押さえ板止めビス]をゆるめ、新しいテフロン紙と交換します。
- 2 取り替えた後は、[テフロン押さえ板止めビス]で再びテフロン紙を固定します。

## ヒーター線

- 1 ヒーター線が切れた際は、まずテフロン紙を取り外します (①参考)。
- 2 [ヒーターカバー止めビス]を外し、[ヒーターカバー]を取り外します。
- 3 次に、[ヒーター線止めビス]を外します。(※CS-400とCS-500には、ヒーター線止めビスはありません。[ヒーター線引っかけ端子]から取り外します。)ヒーター線の反対側は、[ヒーター線引っかけ端子]から取り外します。
- 4 新しいヒーター線を[加熱時間調節つまみの反対側にある]ヒーター線引っかけ端子に引っかけます。ヒーター線を少し引っ張りながら、ヒーター線の反対側を[ヒーター線止めビス]で固定します。(※CS-400とCS-500には、[ヒーター線止めビス]はありません。傾いている[ヒーター線引っかけ端子]を持ち上げて、取り付けます。)
- 5 [ヒーターカバー]を[ヒーターカバー取り付けビス]で取り付けます。
- 6 テフロン紙を元に戻します (①参考)。

## シリコンゴム

シリコンゴムが消耗し、きれいなシールができなくなった際は、一度シリコンゴムを抜き取り、裏側を表に返して再度装着してお使いください。両側とも使えなくなった際は、新しいシリコンゴムと取り替えてください。

## テフロンテープ

ヒーター線の熱により消耗します。焦げたり破損した際は、交換してください。

- 1 テフロン紙を取り外し (①参考)、ヒーター線を取り外します (②参考)。
- 2 古いテフロンテープをはがし、新しいテフロンテープを貼りつけます。
- 3 ヒーター線 (②参考) とテフロン紙 (①参考) を元に戻します。

# 故障の発見と処理方法

故障状況	故障箇所と原因	確認	処理法
圧着レバーを押してもシールができない	コンセントに電気がきていない 操作方法が正しくない 電源コードの断線 タイマー基板の不良	コンセントに他の電気器具を入れても動作しない 初めて本機を使用する 上記のいずれにも該当しない 上記のいずれにも該当しない	ブレーカーやコンセントなどを確認する 圧着レバーを少し強めに押す 修理に出してください 修理に出してください
ランプは点灯するがヒーター線が加熱しない	ヒーター線の断線 ヒーター線の接触不良	ヒーター線が断線している ヒーター線止めビスがゆるんでいる	ヒーター線を交換 ヒーター線止めビスをしめる
ランプがつきっぱなしでヒーター線が焼ける	加熱時間が長すぎる タイマー基板の不良	加熱時間調節つまみを確認 加熱時間調節つまみの目盛を最小にしてもヒーター線が焼ける	加熱時間を短くする 修理に出してください
シールが溶ける シールが縮んでしわができる シールむらがある シール強度が弱い	加熱時間が長い 冷却時間が短い 消耗部品の劣化 加熱時間が短い	加熱時間調節つまみを確認 加熱ランプが消えてすぐにテーブルを放している テフロン・シリコンゴムがこげている 加熱時間調節つまみを確認	加熱時間を短くする 加熱ランプが消えてもシール部が冷えるまでテーブルを押しておく [P.5 消耗部品の交換]参照 加熱時間を長くする